

2. 2022 年度 事業予算

令和4(2022)年度活動予算概要

予算概況

2020年度は、コロナ禍が治まらない状況下、学会活動を減縮し、影響の回避を大前提とし、部分的な実施可能な活動に集中した。2021年度も、社会活動の維持とコロナ禍の拡大とが、波動を繰り返す状況が止まらなかった。

2022年度は、ワクチン接種や治療薬開発などの効果に期待し、コロナ禍の状況を睨みながら、現地対面活動とインターネットを介したWeb活動とを駆使し（ハイブリッド活動など）、学会活動の復活、拡大を模索する。

経常収入の会費収入は、退会会員の抑止や新たな入会者の勧誘に務め、継続して維持から微増を目指す。併せて未納入者への会員継続と会費納入の働きかけ（特に学生会員）を強化する（24,590千円）。

研究・教育事業は、研究発表会を鳥取県米子市（米子コンベンションセンター）で計画した。コロナ禍の状況を睨みながら、開催態様については今後も検討を続け（ハイブリッド開催を含め）、学会ホームページや会員への個別eメールなどを介して逐次情報を発信する（予算的には現地開催を前提に2,800千円）。2022プロセス安全シンポジウムは、原点に戻り現場の近くで開催し、生の声を求め分離開催の方向で検討中（1,500千円）。研究・教育収入計4,300千円。

普及及び啓発事業（受託事業を除く）について、学会活動の復活を目指し、既存事業の再開を軸に、対面現地活動、インターネットを介したWeb活動、複合したハイブリッド活動を、コロナ禍の状況に応じて駆使し、規模の縮小や時期の調節などを交えながら、進めてゆく（既存行事の全再開を目指し11,670千円）。

収入予算 40,661千円

研究・教育事業に係る支出は、研究発表会及びプロセス安全シンポジウムの開催形態に拠るところが大きいが収益の確保を前提に進める（3,880千円）。

普及・啓発事業の支出についても、上記の施策を前提に、行事の復活を目指すとともに、常置委員会の旧来の姿への復活も併せる（10,700千円）。

一般管理費について、節約と維持に努めるが、Web活動に伴う機材のレンタルや、常置委員会の復活に伴う通信費の増加に備えた（6,755千円）。

人件費は、令和3(2021)年度おおよそ予算通りに推移し、2022年度も大きな変化はない（18,294千円）。

支出予算 40,598千円

事業経費が15,540千円、人件費18,294千円、その他管理費6,755千円で、当期支出計40,859千円となり、当期の正味財産増減は2千円の微増を見込む。

コロナ禍のもと、政府の蔓延防止措置、緊急事態宣言が繰り返し発出されるなか、引き続き学会本来の活動を取り戻すことを目指す。

2022年度予算計画書

令和04年(2022年)4月1日から令和05年(2023年)3月31日まで

特定非営利活動法人 安全工学会

000 一般会計

税抜

単位:円

科目	2019年度 実績 (円)	2020年度 実績 (円)	2021年度		2022年度 予算 (円)	
			予算 (円)	実績 (円)		
【収入の部】						
会費収入	23,928,000	23,851,200	23,851,200	24,590,400	24,590,400	
維持会員会費	8,400,000	8,400,000	8,400,000	8,400,000	8,400,000	
賛助会員会費	10,200,000	10,200,000	10,200,000	10,800,000	10,800,000	*維持・継続
普通会員会費	5,049,600	5,011,200	5,011,200	5,136,000	5,136,000	
学生会員会費	187,200	129,600	129,600	134,400	134,400	
シニア会員会費	91,200	110,400	110,400	120,000	120,000	
事業収入	23,120,436	13,884,081	16,904,220	13,961,542	16,970,000	
研究・教育事業	9,293,500	3,178,000	5,800,000	2,876,000	4,300,000	*現地対面、大規模な協賛などは想定外
発表会参加費	2,848,500	1,779,000	2,800,000	1,800,000	2,800,000	
PSS参加費	6,445,000	1,399,000	3,000,000	1,076,000	1,500,000	
普及啓発事業	13,826,936	10,706,081	11,104,220	11,085,542	11,670,000	
安全工学セミナー	7,569,000	7,703,300	6,784,220	7,540,500	7,500,000	
安全工学地域セミナー	1,197,000	未実施	未実施	115,500	300,000	
安全管理の最新動向講習会	812,520	未実施	1,400,000	未実施	300,000	
安全工学実験講座	1,365,120	未実施	未実施	294,800	300,000	*縮小現地対面模索 ハイブリッド化検討
災害事例研究会	未実施	未実施	未実施	未実施	100,000	
地域(団体)支援セミナー	77,760	182,537	180,000	211,325	150,000	
安全工学教育セミナー	未実施	未実施	未実施	未実施	300,000	
図書販売	548,955	266,346	250,000	320,863	320,000	
年間購読料	927,481	991,298	990,000	914,054	900,000	*維持継続
広告料収入	1,329,100	1,562,600	1,500,000	1,688,500	1,500,000	
寄附金	1,376,000	452,195	0	0	0	
預金利息	418	484	500	503	500	
雑収入	2,306,527	317,683	350,000	145,690	100,000	
当期収入合計(A)	50,731,381	38,505,593	41,105,920	38,698,135	40,660,900	
前期繰越収支差額	34,748,704	36,996,299	39,797,830	39,867,830	41,355,508	
収入合計(B)	85,480,085	75,501,892	80,903,750	78,565,965	82,016,408	
【支出の部】						
研究・教育事業	10,266,270	2,450,410	5,651,518	2,894,592	3,880,000	
安全工学研究発	2,612,792	1,988,758	2,600,000	1,950,638	2,000,000	*昨年同様を仮定 *分離開催の可能性有
ア・ロ安全シボングラム	7,434,946	436,192	2,800,000	856,068	1,400,000	
常置委員会	176,676	1,540	221,518	0	300,000	*現地対面模索
医療安全研究会	0	0	0	22,494	50,000	*研究会支援強化
安全工学シボングラム	41,856	23,920	30,000	24,802	30,000	
産業防災研究会	0	0	0	40,590	100,000	*研究会支援強化
普及啓発事業費(受託外)	10,829,661	7,285,877	10,855,190	8,246,816	10,700,000	
会誌発行	5,718,115	4,755,517	5,639,967	5,057,128	5,500,000	*維持継続
販売図書費	279,998	129,166	157,337	169,840	1,600,000	
安全工学セミナー	2,537,108	2,267,078	2,267,070	2,229,222	2,300,000	
安全工学地域セミナー	未実施	未実施	未実施	51,844	80,000	
安全管理の最新動向講習会	1,767,791	未実施	1,706,700	未実施	240,000	*開催することを目的 に方法を模索、検討
安全工学実験講座	未実施	未実施	未実施	565,251	240,000	*収支はゼロベースでも 実施優先 (利益率20%仮定)
災害事例研究会	7,171	未実施	未実施	未実施	80,000	
地域企業(団体)支援セミナーセミナー	60,000	134,116	134,116	168,546	120,000	
安全工学教育セミナー	16,131	未実施	未実施	未実施	240,000	
編集委員会、普及委員会	354,955		350,000	4,985	100,000	
他委員会	71,014		500,000		100,000	
事業所長懇談会など	17,377		100,000		100,000	*再構築、強化
普及啓発事業費(受託)	5,238	0	0	0	0	
調査研究及情報収集事業費	654,059	216,615	500,220	216,395	220,000	
研究奨励・表彰	178,467	160,441	210,000	186,676	190,000	
各賞授与関係	178,467	160,441	210,000	186,676	190,000	
諸団体連携協力	534,912	505,992	505,992	505,892	550,000	
諸会費	534,912	505,992	505,992	505,892	550,000	
管理費	26,015,179	25,014,727	23,333,247	24,090,086	25,049,240	
人件費	20,164,255	19,539,073	17,448,938	18,688,082	18,294,240	
給与・賞与	14,529,211	10,681,990	10,728,457	10,667,917	11,000,000	
通勤定期代	1,419,612	954,240	954,240	954,240	954,240	
パート給与・賞与		3,234,294	3,248,363	3,413,787	3,600,000	
パート通勤費		437,520	437,520	439,872	440,000	
福利厚生費・引当金	4,215,432	4,231,029	2,080,358	3,212,266	2,300,000	
一般管理費	5,860,924	5,475,654	5,884,309	5,402,004	6,755,000	
研修会費	0	21,389	21,389	0	22,000	
事務用品費	6,325	1,639	9,223	2,605	6,000	
一般会費10%	422,530	16,831	308,374	64,233	310,000	
旅費交通費	168,260	42,966	149,161	5,314	150,000	
通信運搬費	359,585	183,626	390,119	260,794	390,000	
消耗品費		12,944	4,315	11,023	12,000	
印刷製本費 8%	195,472	39,096	138,001	9,072	10,000	*維持継続
印刷製本費 10%		286,610	95,537	327,932	330,000	*現地対面化の促進を 視野に
共益費・光熱費	499,900	481,920	494,755	492,041	500,000	*Web開催、ハイブリッド開催を取り 入れて経費を削減
賃借料	1,372,376	1,382,856	1,370,979	1,385,166	1,400,000	
コピー料	324,000	330,000	326,000	330,000	330,000	
租税公課	787,800	1,005,700	896,750	610,800	850,000	
リース料	1,085,698	1,109,376	1,090,191	1,270,080	1,790,000	
OA機器管理費		309,351	309,351	358,184	350,000	
清掃管理費		211,752	211,752	224,004	230,000	
振替手数料	28,370	24,952	24,952	21,371	25,000	
雑費	600,608	36,035	43,460	29,385	50,000	
繰入金支出				1,000,000	0	
当期支出合計(C)	48,483,786	35,634,062	41,056,167	37,140,457	40,589,240	
税引前当期収支差額(A)-(C)	2,247,595	2,871,531	49,753	1,557,678	71,660	
法人税、住民税及び事業税(D)	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	
当期正味財産増減額(E)	2,177,595	2,801,531	-20,247	1,487,678	1,660	
次期繰越収支差額(B)-(C)-(E)	36,996,299	39,797,830	39,777,583	41,355,508	41,357,168	

